

(財)日本船舶振興会における最近の業務効率化等への取り組み

[業務の効率化又は透明性の向上]

◎電子化による事務の効率化等

業務支援システムの構築により、助成事業業務の合理化、申請手続きの負担軽減を図った。

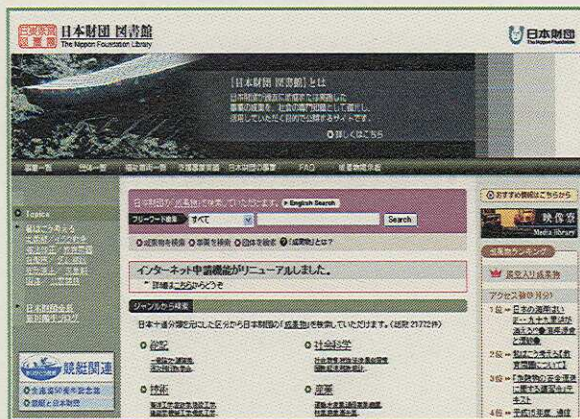
◎ホームページの開設(平成8年度)

他の特殊法人に先駆け、積極的に情報公開に取り組み、組織・業務運営に関する透明性を確保した。

<振興会HP「六分儀」のトップページ>

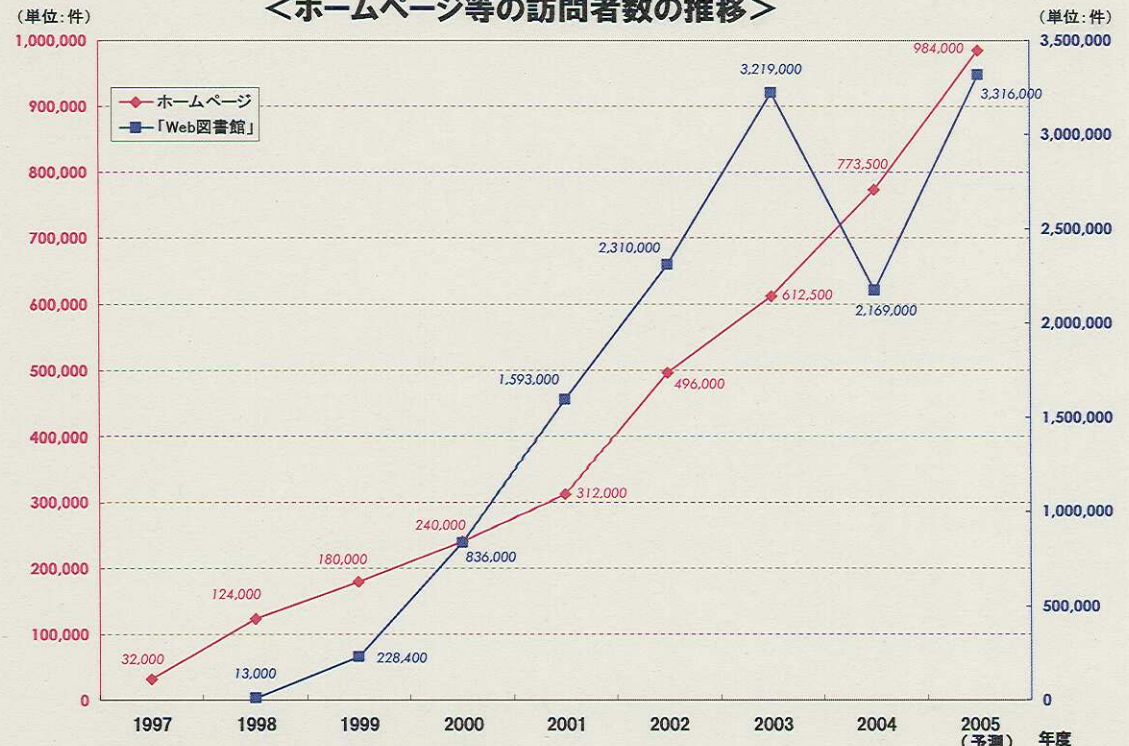


<「Web図書館」のトップページ>



- ①ホームページに「Web図書館」を構築し、助成事業の成果を公表
- ②ホームページを通じた市民の評価をモニタリングし、組織・業務運営に反映

<ホームページ等の訪問者数の推移>



注) ホームページは1996年8月稼働、図書館は1998年4月稼働

◎助成事業の明確化・重点化

助成金の交付決定に際し、透明性の確保及び助成基準の明確化等を図るため、各事業年度ごとに助成重点項目の明確化を図るとともに、これらの助成基準や重点項目を官報、ホームページ、新聞等に掲載するなど積極的な情報開示等の措置を図った。

<平成8年度重点項目>

1号交付金（海洋船舶関係）	2号交付金（公益・福祉関係）
(1) 船舶、海運に関する先端技術の研究開発と産業の基盤強化 (2) 海洋に関する研究及び情報の整備 (3) 航行の安全確保及び運航技術の改善並びに海上災害の防止 (4) 「海」「船」に対する国民の理解増進	(1) 市民文化としての生涯スポーツの普及を中心としたスポーツの活性化 (2) 多様な芸術文化の創造活動と啓発普及 ア. 地域におけるオリジナルな芸術文化の育成 イ. 青少年に対する良質な芸術鑑賞機会の充実 ウ. 創造性の高い芸術活動・団体への支援 (3) 社会的弱者が自立し、生き生きと社会参加するための環境づくり ア. 高齢者の生活の質に配慮した施設の整備と社会的活動への参加の促進 イ. 障害者の地域での自立した生活の支援 ウ. 女性の社会進出に伴う子育て支援 エ. 福祉マンパワーの養成 (4) 環境問題に関する地域レベルの啓発・実践活動 (5) 多様化する国際社会における相互理解の促進

<平成10年度重点項目>

2号交付金（公益・福祉関係）
(1) 市民文化としての生涯スポーツの活性化 (2) 多様な芸術文化の創造活動と啓発普及 ア. 創造性の高い芸術活動への支援 イ. 青少年に対する良質な芸術鑑賞機会の充実 ウ. 伝統芸術の継承・発展 (3) 社会的弱者が自立し、生き生きと社会参加するための環境づくり ア. 高齢者の生活の質に配慮した施設の整備と社会的活動への参加の促進 イ. 障害者の地域での自立した生活の支援 ウ. 女性の社会進出に伴う子育て支援 エ. 福祉に係わる人材の養成 オ. ホスピスプログラムの推進 (4) 環境問題に関する地域レベルの啓発・実践活動 (5) 国際社会における相互理解と国際協力の促進

<平成13年度重点項目>

2号交付金（公益・福祉関係）
(1) 市民文化としての生涯スポーツの活性化 (2) 多様な芸術文化の創造活動と啓発普及 ア. 創造性の高い芸術活動への支援 イ. 子どもたちに対する良質な芸術鑑賞・参加機会の提供 ウ. 伝統芸術の継承・発展 (3) 子どもたちの豊かな感性を育む活動 (4) 社会的弱者が自立し、生き生きと社会参加するための環境づくり ア. 高齢者の社会的活動への参加の促進と在宅介護の支援 イ. 障害者の地域での自立した生活の支援 ウ. 子育て支援 エ. 福祉に係わる人材の養成 オ. ホスピスプログラムの推進 (4) 環境問題に関する地域レベルの実践活動 (5) 国際社会における相互理解と国際協力の促進

<平成16年度重点項目>

2号交付金（公益・福祉関係）
(1) 生涯スポーツの活性化 ア. 「いつでも、どこでも、誰でも」スポーツに親しめる機会の提供 イ. スポーツを通じて健やかな心身を育み、人々の健康を高める取り組み ウ. ボランティアやNGOなど、スポーツを支える担い手の育成 (2) 芸術文化の創造活動と啓発普及 ア. 創造性の高い芸術文化活動への支援 イ. 良質な芸術鑑賞・参加機会の提供 ウ. 伝統を現代に活かし、次世代へ継承する取り組み (3) 子どもたちの豊かな感性を育む活動 ア. 不登校の子どもたちが、自己実現する力を身につけるための取り組み イ. 子どもたちのたくましく生きる力を心の質を育てる活動 (4) 高齢者等の社会参加の促進と在宅介護支援等のための福祉車両の整備 (5) 障害者の地域生活支援 (6) 子育て支援 (7) ホスピスプログラムの推進 ア. 人材の育成 イ. 施設整備 ウ. 周知啓発 (8) ハンセン病に関するプログラム ア. 世界からの制圧 イ. 元患者の尊厳の回復

時々のニーズに応じて新しい重点項目を追加

既存の重点項目についてより効果の高い分野へ更なる絞り込み